

平成26年度  
一般会計  
補正予算

9979万円を増額

全員賛成で可決

平成26年度一般会計は、歳入歳出それぞれ9979万円を追加し、予算総額が81億4573万4千円となりました。

補正予算の主なものは次のとおりです。

歳入

※**かんばる地域交付金**630万7千円、国民健康保険負担金1177万円、農地台帳システム整備事業費県補助金324万円、前年度繰越金5572万5千円等が増額されています。

※**かんばる地域交付金**  
国の景気対策として、平成26年度に各市町村が行う公共事業について交付されるもの。財政力指数と行政改革の努力に応じて配分される。

歳出

27年10月以降に稼働予定の電算基幹業務システムの準備経費1355万9千円、27年4月に実施される統一地方選挙の費用608万5千円、国民健康保険特別会計への繰入金1921万3千円、文化会館修繕料208万4千円、林業施設災害復旧工事請負費300万円等が増額されています。



林業施設災害復旧現場（ささやきの小径）

※**債務負担行為**

コミュニティバス運行事業（平成27年～29年度・限度額3750万円）が追加設定されています。コミュニティバス運行開始から3年が経過し、再度契約を行うものです。



運行開始から3年が経過するコミュニティバス

※**債務負担行為**

一つの事業や事務が単年度で終了せず、後年度においても負担（支出）が必要になる場合に、あらかじめ後年度の債務を決めておくこと。

その他の議案

- ◇須恵町税条例の一部改正
  - ◇須恵町若年者専修学校等技能習得資金貸与条例の一部改正
  - ◇須恵町重度障害者医療費の支給に関する条例の一部改正
  - ◇須恵町ひとり親家庭等医療費の支給に関する条例の一部改正
  - ◇須恵町国民健康保険条例の一部改正
  - ◇平成26年度須恵町国民健康保険特別会計補正予算
  - ◇平成26年度須恵町後期高齢者医療特別会計補正予算
  - ◇平成26年度須恵町公共下水道事業特別会計補正予算
  - ◇平成26年度須恵町水道事業会計補正予算
- （いずれも全員賛成で可決）

請願

- ◇手話言語法制定を求める意見書の提出を求める請願  
請願者  
粕屋地区聴覚障害者協会  
会長 中川 久美男  
紹介議員 猪谷 繁幸  
（全員賛成で採択）

須恵～井尻線の渋滞緩和対策は非常に難しい状況

非常に難しい状況

問

須恵～井尻線の交通渋滞が日常的に発生しているのが現状だと思えます。  
JR香椎線踏切の遮断機が、上りの場合は、列車がホームに入るとすぐに上がりませんが、下りの場合は、ホームに入る前から下りるため、約1分30秒から2分近くの間、踏切を通過できず、交通渋滞が発生しています。

答

今後の交通渋滞緩和対策等について、考えをお聞かせください。また、県道紫野古賀線拡幅工事の予定についても併せてお尋ねします。  
中嶋町長  
JR九州と、遮断時間等の調整を含め要望協議を行ってきました。しかし、中央駅手前の軌道がカーブしていることや、坂道であること、車両のスピードの問題等により、遮断機までの距離が規定されているため、電気通信位置の変更は出来ないという回答でした。また、プラットホームを新原側に追加したとしても同じ条件であり、非常に難しい状況です。

1 一般質問

一般質問とは、議員が町長など執行機関に対し、町の行財政全般について疑問点をだし、報告や説明を求めることです。



猪谷 繁幸 議員



須恵中央交差点

現在、県において進められている井尻線と筑紫野古賀線が交差する須恵中央交差点改良計画の詳細設計協議の中で、交差点等の改良により、渋滞緩和が図られるよう要望していきたいと思います。

県道筑紫野古賀線の拡幅工事については、平成33年度までに、宇美町境から新原交差点を経て、須恵中央交差点先まで完成する見込みです。町の筑紫野古賀線期成会の中で、住民説明会での要望等も含め、十分に検討、協議を行い、早期完成を目指していきたいと思えます。